



うるわ

# 美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和4年7月20日第4号

“正しく、直く、潔き真の心”

「口」は…、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう…。

校長 田中 準章

1学期も今日で終わりです。どんな1学期でしたか。楽しかったですか。勉強や部活動、頑張りましたか。上機嫌で、笑顔ですごせましたか。「ありがとう」と感謝の心を持って過ごせましたか。自分の時間を人のために使いましたか。1年の3分の1が終わりました。しっかりと振り返ってください。

さて、先日、腰塚勇人（こしつかはやと）さんとお会いする機会がありました。今の3年生が1年生の時の6月に本校で「命の授業」の講演をしていただいた方です。3年生は覚えていることでしょうか。「あの時の生徒たちは元気になっていますか。」と聞かれたので「はい、あの時の1年生は3年生になり、今や学校のリーダーです。生徒会や部活動、学校行事などを引っ張り、明るく元気に過ごしています。」とお答えするととても喜んでおられました。腰塚さんは目の前の中学生にいつも全力でお話をされますから、みんなのことが忘れられず、ずっと気になっておられるのだと思います。

腰塚さんは元々中学校の体育教師でしたが、2002年3月にスキーで転倒し首の骨を折るという大事故に遭われました。首の骨を折ると言うことは、首から下は全く動かないと言うことであり、一生寝たきりか、よくても車椅子の生活になると医者に言われました。そんな状況に生きていく気力を失い、死のうとしましたが、体が動かず死ぬことすらできませんでした。そんな中「本当は生きていきたい」と言う自分に気づき、多くの人の助けを受けて前向きに生きようと決めます。

苦しいときは「助けて」と言っていいた。今のすべてを受け入れ、いつも「笑顔」でいよう。どんなことにも「ありがとう」と言おう。そして生かされた命を大切にしよう。

すると、奇跡が次々と起こり始めました。10日後、動かなかった手足がだんだん動き始めました。懸命なりハビリの成果もあり、4ヶ月後には学校に教員として復活できたのです。不自由な体ではありませんが、自分の足で歩いて…。この時腰塚さんは「5つの誓い」をたてています。

「口」は…、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう…  
「耳」は…、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう…  
「目」は…、人のよいところを見るために使おう…  
「手足」は…、人を助けるために使おう…  
「心」は…、人の痛みがわかるために使おう…



腰塚さんは、これまで生きることをやめずに幸せになる努力を続けてこられました。不自由な体でも幸せいっぱいであり、今では大切なことに気づかせてくれた「事故」に感謝しているそうです。本当に悪いことは人のせいや、環境のせいなどと言い訳をして何もしないことだとも言われていました。すべての出来事は自分の責任で起こっていて、「出会う人」「起こること」は自分にとって必要なものなのだから。

「いつも笑顔でいよう」「いつも感謝しよう」「周りの人々の幸せを願おう」…腰塚さんの原点だとのことでした。（参考「命の授業」腰塚勇人）

腰塚さんに本校生徒会の「ありがとう運動」の取組について紹介したら、とてもいい取組だと褒めてくださいました。腰塚さんはとても温かく情熱あふれる方でした。

さあ、明日から夏休みです。40日間はあっという間に過ぎていきます。何か目標をたてて、充実した生活を送ってほしいと思います。そして、生徒一人一人が命を大切にして、心豊かに生きてほしい。9月1日に元気で笑顔あふれる皆さんに会えることが私たちの願いです。

## ●あったか情報

今月もいい話の連絡を受けました。登校中転んで膝をすりむき、泣いていた小学校1年生の男児に寄り添い、小学校の保健室まで連れてきた中学2年生の男子生徒がいたそうです。伊集院小学校の校長先生からお礼の電話がありました。さりげない行動がうれしいですね。ありがとう。

## クラスの思いを込めて響く歌声・合唱コンクール(7/9)

7月9日の土曜授業に合唱コンクールを開催しました。今年も昨年度と同様、各学年別を実施し、増加傾向にある新型コロナウイルス感染症対策として、急ぎよマスクを着用しての合唱となりましたが、松陽高等学校の今村裕紀先生を講師（審査員）にお迎えして、これまで練習してきた成果を、堂々と発表してくれました。また本年度も、自由曲一曲のみの発表でしたが、一曲にかける思いが十分に伝わり、どの学年、学級も素晴らしい歌声を披露してくれました。

今回の結果から2年生の優秀賞を獲得した『2年1組』は1月に開催される「春の祭典」に、伊集院中学校の代表として出場します。

各賞の受賞結果は、下記の通りです。

- |          |      |              |      |   |      |   |      |
|----------|------|--------------|------|---|------|---|------|
| 【優秀賞】    | 1年4組 |              |      |   |      |   |      |
|          | 2年1組 | （「春の祭典」出場）   |      |   |      |   |      |
|          | 3年5組 | （伊集院地域音楽発表会） |      |   |      |   |      |
| 【ハーモニー賞】 | 1年1組 | ・            | 2年2組 | ・ | 2年4組 | ・ | 3年1組 |
| 【努力賞】    | 1年2組 | ・            | 1年3組 | ・ | 2年3組 | ・ | 2年5組 |
| 【指揮者賞】   | 3年   |              | （1組） | ・ | （3組） |   |      |
|          | 2年   |              | （3組） |   |      |   |      |
|          | 1年   |              | （2組） |   |      |   |      |
| 【伴奏者賞】   | 3年   |              | （1組） | ・ | （5組） |   |      |
|          | 2年   |              | （1組） | ・ | （3組） |   |      |
|          | 1年   |              | （1組） |   |      |   |      |



## 「SOS受け止め方教室」の開催(7/9)

7月9日(土)に開催された土曜参観では、保護者の皆さんを対象に「SOS受け止め方教室」を開催しました。これは“命の大切さを実感できる教育”として日置市が推進している事業の一つです。本校では、これまで生徒向けに「SOSの出し方教室」を実施し、“苦しい時やつらい時には誰かにSOSを出すこと”を伝えてきました。今回は、その子ども達の変化に一番身近で気づきやすい存在である保護者の皆さんに、SOSのサインを見逃さない、その時にどのような声かけが必要か、自尊感情の育て方について等を日置市健康保険課の職員の皆さんに具体的にアドバイスをいただきました。参加された皆さんからは、「最近では生活態度を注意することばかりで会話も少なかったです。声の掛け方次第で会話も増えるかもしれないですね。」「難しいことはできないけど、まずは話を聴くことを心がけてみます」という感想を聞くことができました。明日からの夏休み、いつもより少しだけ心にゆとりをもって、子どもさんと会話してみてください。いつのまにか成長しているわが子の姿に気づくことがあるかもしれませんよ。



## タブレットの活用について

先日開催されたPTAの際にも説明を行いました。今年から夏休み課題の一つに、タブレットを活用して取り組む課題が加えられました。詳細については、各学年で配布される課題一覧表にてご確認ください。なお、ご家庭にWiFi環境がない場合は、地区公民館をご利用くださいとお伝えしましたが、本地区内の公民館の利用状況は下記の通りです。

- 伊集院地区公民館・・・スペースが少ない
- 飯牟礼地区公民館・・・使用不可
- 日置地区公民館・・・使用不可
- 妙円寺公民館・・・利用時間帯指定あり

※1人学習での利用が基本です。他の利用者の迷惑にならないようマナーを守りましょう



## 7・8月の主な行事予定

7/22(金)	夏の祭典（吹奏楽・宝山ホール）
23(土)	県中学総体（陸上：～24日）
25(月)	県中学総体（水泳：～26日） （男子・女子ソフトテニス：～28日） （テニス：～27日）
26(火)	県中学総体（剣道：～27日） （柔道：～27日）（新体操：～27日）
27(水)	県中学総体（男子バレー：～29日）
28(木)	日置市子ども議会（本校代表：貴島大喜）
8/1(月)	出校日・小中合同研修会・応援団結団式
12(金)	学校閉庁日（15、16日）
19(金)	出校日
28(日)	愛校作業（第3学年）集合6:50
9/1(木)	始業式